

医工連携イノベーション推進事業 開発・事業化事業（ベンチャー育成）  
事後評価結果について

1. 研究開発課題名 : AIによる嚥下自動解析に基づく誤嚥予防プログラムの開発
2. 研究開発代表者氏名（所属） : 鈴木 健嗣（PLIMES 株式会社）

<評価コメント>

頸部装着型電子聴診器として医療機器認証取得ができ、プログラム医療機器としてアプリケーションを開発し、大学附属病院での患者データの統計解析を実施するなど、研究計画どおりに実施できている点は評価できる。

しかしながら、臨床研究において、ユーザビリティ評価を行っていないようであるが、今後の改良開発のためにも確認いただきたい。

以上